



ブリヂストンサイクル株式会社
広報部
〒104-8340
東京都中央区京橋 3-1-1

2021年12月27日

TEAM BRIDGESTONE Cycling 2022 年体制を発表 ～2024 年へ向けチーム体制を強化～

ブリヂストンサイクル株式会社(以下、当社)は、自転車競技チーム「TEAM BRIDGESTONE Cycling (チームブリヂストンサイクリング)」の 2022 年体制及び機材サポート選手*1 を発表しました。

22 年体制は、パリ 2024 大会までのワールドワイドパートナーとして、2022 年シーズンに向けたチーム力強化に加え、2024 年も視野に入れた選手の育成も行うべく、新たな若手選手をチームに迎えます。

また、当社は 2022 年も引き続き、自転車競技アスリート、トライアスリート、パラトライアスリートへの幅広いサポートも行ってまいります。

※1 機材サポート選手とは、自転車に関わる当社の製品を提供している選手です。

■新加入選手

	氏名	松田 祥位(まつだ しょうい)
	年齢	22 歳
	出身	岐阜県
	競技/種目	トラック/ロード
	主な戦績	2021 年全日本選手権個人タイムトライアル U23 優勝 2021 年 第 1 回 JBCF かすみがうらタイムトライアル大会 優勝

■松田祥位選手コメント

「TP、IP*2 でオリンピック及び世界選手権でメダルを取ることを抱負に 2022 年この恵まれた環境で活動できることや、手を差し伸べていただいたことに感謝しています。海外でロード活動してきた走りや考えをトラック競技に活かすことで、チームに貢献し、記録を作っていきます。「この選手みたいになりたい!」と言ってもらえるように、自転車選手としても人としても成長し、自転車の良さやチームのカッコよさが少しでも皆さんに伝えられるように切磋琢磨していきます。よろしくお願いします。」

※2 TP:チーム(団体)パシュート、IP:インディビジュアル(個人)パシュート

■宮崎景涼監督コメント

「2021 年は東京 2020 オリンピックが開催され、2 名の選手を輩出することができました。また、若い選手たちの成長も著しく、国内ロードレースでは多くの勝利を獲得する事ができました。

そして、チームはすでに 2024 年のパリを目標に走りだしており、来年からは国別の出場枠争いもスタートします。

2022 年も国内ロードレースでは多くの勝利を目指すとともに、トラックレースで世界に向けて挑戦し続けて参りますので、引き続きご声援のほど、よろしくお願いします。」



TEAM BRIDGESTONE Cycling は、東京 1964 オリンピックが開催された同年にブリヂストンサイクル自転車競技部として設立した、当社が保有する自転車競技チームです。様々な困難を乗り越えながら夢に向かって挑戦し続けるすべての人の挑戦・旅(Journey)を支えていく という当社の思いを表現した「CHASE YOUR DREAM」を体現するべく、「チームブリヂストン アスリート・アンバサダー」を中心に、各々の競技で表彰台を目指し挑戦するアスリートが所属しています。

また、2018 年シーズンからは、チームの活動拠点を静岡県三島市に移し、自転車競技を紹介する講演会や保育園及びこども園の園児を対象としたランニングバイク出前教室などの地域イベントに参加し、自転車を楽しむ文化を「レガシー」として根付かせる活動にも取り組んでいます。

2022 年体制は以下の通りです。

チーム、サポート体制	競技・種目	選手名(計 18 名)
TEAM BRIDGESTONE Cycling	自転車競技・トラック/ロード	窪木一茂・近谷涼・橋本英也・徳田優・今村駿介・脇本雄太・太田りゆ・沢田時・新山響平・河野翔輝・兒島直樹・山本哲央・松田祥位(計 13 名)
機材サポート選手※1	トライアスロン	上田藍 (計 1 名)
	パラトライアスロン	秦由加子 (計 1 名)
	自転車競技・トラック	小林優香・新田祐大・佐藤 水菜 (計 3 名)

選手名鑑は[こちら](#)をご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先

<報道関係> 広報担当 原島:sae.harajima@bridgestone. 下山:tomoyuki.shimoyama@bridgestone.com

<お客様> お客様相談室 TEL:0120-72-1911